

△ 主張 するセルフ・アドボケート たち

No. **9**

「僕の夢」

髙橋 利明 (22歳·群馬県)

「アドボケート」(advocate)とは、障害関連では、権利擁護のための活動を支持する人、擁護する人、代弁する人の意味です。この企画では、「セルフ・アドボケート」=ダウン症のある人たちに、自ら、自分の言葉で、現在の生活についてや思いなどを伝えていただきます。全国からの発信をお待ちしています。

僕は、桐生市新里町福祉作業所で働いています。

ホームセンターからのお仕事で、くぎの計量 や袋入れの仕事をしています。

他にも南瓜饅頭の製造・販売、園芸など、 色々なお仕事をしています。

休みの日には、太鼓やダンスをしています。 土曜日には、障がい児者和太鼓の会「どんど んクラブ」に行きます。

誰でも楽しめる和太鼓の会です。

発表会やイベントで、ハピネスを届けたいで す。その為に頑張っています。

日曜日にはダンスをしています。

今年の12月28日(日)、前橋市民文化会館で

『ODORU-KAI DANCE LIVE 2014』 をします。

今は、ライブに向けて練習しています。たくさんのお客さんに見に来てもらいたいです。 最高のエンターテイメントを目指して、輝けるように、僕の好きなダンスを頑張ります。 ぜひ見に来て下さい。応援、お願いします。 楽しみにしています。

そのほかにも、月に2回、「スーパーX」で ダンスをします。

みんなと踊ることが楽しいです。

僕は、旅行に行くのが大好きです。

この前は、おばあちゃん2人と、お父さん、お母さん、弟の6人で、鬼怒川温泉に行きました。

ホテルでは、貴賓室というすごい部屋に泊まり、温泉やプールにも入りました。

そして、5月には、ユニバーサルスタジオジャパンに行き、ワンピース・プレミアショーを見てきました。とってもかっこよかったです。スパイダーマンには、2回乗りました。

ワンピースのサウザンド・サニー号のプラモ デルを買って帰り、家に帰って作りました。

僕が19歳の時には、兄と二人で台湾旅行にツアーで行きました。

小学校の時にアメリカへ行ったことがありま すが、もう一度アメリカに行ってみたいで す。

お仕事を頑張って、お金をためて家族みんな で行くのが、僕の夢です。



1992 年群馬県伊勢崎市生まれ、 桐生市育ち。3 人兄弟の真ん中で、 4 歳上の兄と3 歳下の弟がいる。 小学校は特別支援学級へ通い、中 学校と高校は県立養護学校へ。卒

業後は桐生市新里町福祉作業所へ通っていて、毎日、張り切って仕事に取り組んでいる。趣味は、ダンス、カラオケ、映画鑑賞。パソコンやゲームも大好き。得意なことは、自転車に乗ること。